

「小金井市子どもの権利に関する条例」について、スクールタクトを活用して授業を行いました。

1 学習内容

小金井市子どもの権利に関する条例

権利（けんり）とは
わたくしたちが生まれたときから当たり前生きるためにもっているもの

条例（じょうれい）とは
まちに住むみんなが安心して暮らすために市で決めたきまり

学校

- ・友達と楽しくすごす。
- ・勉強ができる。

家庭

- ・いっしょにご飯を食べる。
- ・ゆっくり休むことができる。

自分が大切と思う権利の順番と理由を考えよう。

- ゆたかに育つ権利
- 助けてもらえる権利
- 安心して生きる権利
- 自分らしく生きる権利
- 意見を表す権利

2 スクールタクトの活用

- ① 「小金井市子どもの権利に関する条例」に示されている5つの権利について、「これが大切だ」と思う順番に並べる。また、その理由も考える。

まずは、**自分らしく生きていくのが一番だ**と思う。そのためは、**助けてもらえる権利**や**ゆたかに育つ権利**も大切だ。



この5つの権利の中で、あなたが大切だと思う権利はどれですか。「これが大切」と思う順番に並び替えてみましょう。

- No.1 自分らしく生きる権利
- No.2 安心して生きる権利
- No.3 ゆたかに育つ権利
- No.4 助けてもらえる権利
- No.5 意見を表す権利

ゆたかに育つ権利
・学ぶこと ・スポーツに親しむこと
・遊ぶこと ・しげんに親しむこと

助けてもらえる権利
・ごまったり、つらい気持ちになったりしたとき、まわりの人たちに助けってもらえること。

意見を表す権利
・自分の考えや意見が大切にされること

自分らしく生きる権利
・自分らしさがたいせつにされること
・自分のみがか守られること
・心と体を休まらせる時間をもてること

安心して生きる権利
・金が守られ、大切にされること
・いじめられたり、らんぼうされたりしたら、助けてもらえること
・病気になったら、病院などで、みてもらえること

安心して生きられないと、あとの4つの権利のどれも守れないなあ。

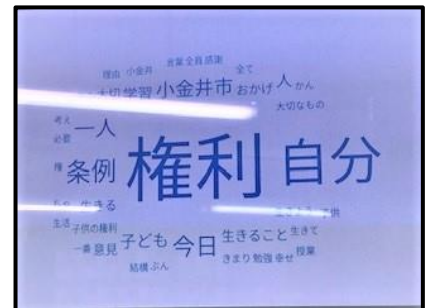
- ② 全員のスクールタクト上画面をTVモニターに写し、友達が大切と考えた権利の順番とその理由を共有する。
- ③ ワードクラウドの機能を用いて、振り返りに多く使われた言葉を確認する。

3 学習のまとめ

振り返りに多用された言葉から、子供たちが大切にしていることをまとめる。

「お互いの権利を守り合うことで、みんなの権利が守られる。」

子供たちは、お互いの権利を守ることで素敵な4年2組にしていきたいと考えました。そして、小金井二小、小金井市、東京都、日本、世界中の人々の権利を守ることまで思いを広げていました。さらには、SDGsの言葉もささやいていました。



ワードクラウド機能
権利、自分、条例、一人、生きること、大切な学習、感謝などのキーワードが、子供たちの振り返りに記録されていました。

